

医薬品・食品効能評価センターの実績

平成17年(2005年)12月 「医薬品・食品効能評価センター」を開設

【主な業務】

- ◆ 医薬品、医療機器などの臨床試験（治験）実施
- ◆ 特定保健用食品をはじめとする機能性食品の臨床試験受託実施
- ◆ 製造販売後調査・副作用調査の受付事務・契約の実施
- ◆ 治験／効能試験審査審査委員会の組織及び運営
- ◆ 「おおさか臨床試験ボランティアの会」の組織化、運営
- ◆ 医師主導臨床研究の支援

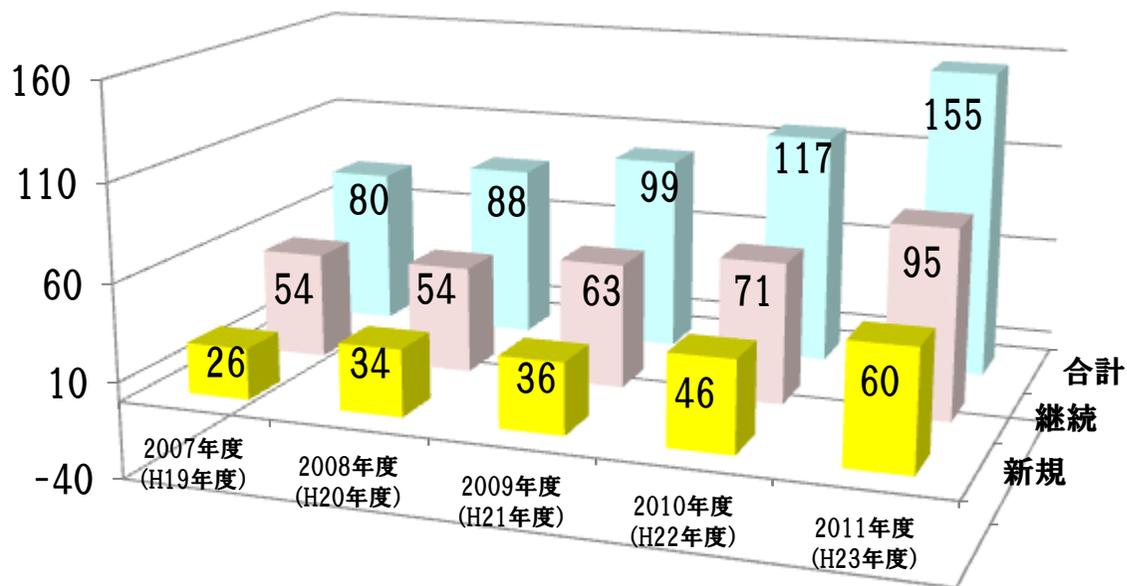
平成19年(2007年)7月

厚生労働省が「**治験拠点機関**」として選定

近畿2府4県で大学病院としては
大阪市立大学に加え、近畿大学が選定。

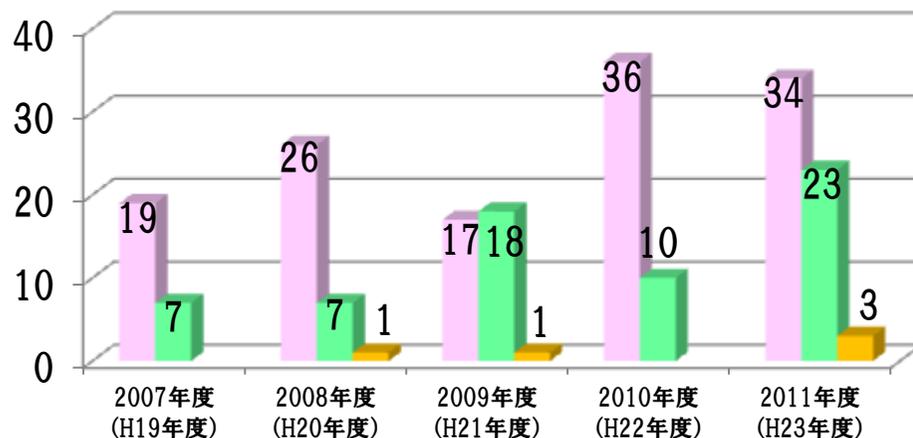
治験受託数の推移

■ 新規 ■ 継続 ■ 合計



治験受託内訳

■ 国内治験 ■ 国際共同治験 ■ 医師主導治験



疲労克服プロジェクト

疲労研究と疲労計測の国際標準化

疲労克服社会の形成

国際誌「Journal of Fatigue Science」創刊

国際疲労学会の更なる発展

ハルカス

大阪阿倍野再開発地区「慢性疲労健診センター」

慢性疲労症候群の原因解明と治療
CDC(疲労管理研究センター)

慢性疲労とウイルス解析
スタンフォード大学

ウイルスRNase解析
東京慈恵会医科大学

癒しの脳科学 抗疲労都市再生
ロンドン大学

分子・脳機能イメージング
理化学研究所

双生児研究
カロリンスカ大学
ウプサラ大学

うめきた

大阪駅北側地区「疲労研究ラボラトリー・疲労コミュニケーションラボラトリー」構想

共同研究連携先
国内 国外

疲労科学研究

学習意欲と学力低下の問題
子ども・青年の疲労/不登校
兵庫リハビリテーション病院、熊本大学

鍼灸治療・漢方と抗疲労
北京大学

脳脊髄液中のプロテオーム解析
ニュージャージー大学

慶応大学 理化学研究所

大型コホート研究

コホート研究
デュポール大学
グラスゴー大学

医学教育システムの連携
トマス・ジェファーソン大学

社会科学的的研究
ウメオ大学

ものさしの簡易キット化
総合医科学研究所
ウイルス医科学研究所
疲労科学研究所

OTC薬・医薬品へ
大阪大谷大学や
医薬品企業等
タイアップ

疲労臨床研究

疾患関連疲労
総合医療センター

薬の副作用と外科侵襲による疲労
国立がん研究センター

医療従事者と介護者の疲労
関西福祉科学大学

疲労検診コホート研究
大阪市

疲労科学研究専攻

抗疲労研究専攻

抗疲労研究

癒し環境空間開発

抗疲労機能性食品の開発
総合医科学研究所ほか企業

産業疲労
産業疲労特定検診センター

教育人材育成

疾患別疲労学

社会における疲労学

疲労の臨床

疲労の分子神経メカニズム解明に向けて

抗疲労食薬環境空間開発

疲労質問紙・PC版の完成、慢性疲労プーチコホート研究、慢性疲労検査項目の確立、慢性疲労症候群の治療法の開発・試験、人工透析時の疲労

疲労バイオマーカーとしての鉄・ヘム・アミノ酸代謝、過労死前の内分泌系破綻、慢性疲労時の自律神経・脳機能低下のメカニズムに関する確かな手がかり

抗疲労製品開発のためのバイオマーカーの樹立、抗疲労食品試験の臨床ガイドラインの創成、抗疲労癒し製品評価センターの提案